

請願第 1 号

「陸上自衛隊祝園分屯地における火薬庫等の整備などに係る住民説明会の開催を求める意見書」の提出を求める請願について

令和 7 年 5 月 2 1 日付けで、請願者

氏・ 氏から提出されたみだしの請願は、同日受理したので、これを付議する。

令和 7 年 6 月 2 日

交野市議会議長 三浦 美代子

請 願 文 書 表

受 理 番 号	請願第1号
受 理 年 月 日	令和7年5月21日
請 願 の 件 名	「陸上自衛隊祝園分屯地における火薬庫等の整備などに係る住民説明会の開催を求める意見書」の提出を求める請願
請 願 者 の 住 所 及 び 氏 名	
請 願 の 要 旨	<p>1939年3月1日、枚方市の禁野火薬庫において砲弾解体中に大爆発が29回も発生したことから、死者94人の大惨事となりました。そのあと、火薬庫は枚方市から京都府精華町に移され、現在、陸上自衛隊祝園分屯地の火薬庫となっています。1960年2月に、基地を接收した米軍から自衛隊に基地が返還された際に、地元自治体と防衛庁の間で、「現貯蔵能力以上は貯蔵しない」、「増加の場合は事前に町側と協議する」などの「確認書」が交わされています。</p> <p>しかしながら、我が国では、現在、国家防衛戦略及び防衛力整備計画において、弾薬庫の増強が示されており、これを踏まえ、祝園分屯地においては火薬庫8棟及び倉庫等の整備に着手しています。加えて、今年度予算では、新たに火薬庫6棟を整備するものとして、3棟の調査及び設計に係る経費約197億円が計上されています。</p> <p>祝園分屯地所在地の精華町及び京田辺市をはじめ、周辺自治体の住民からは、貯蔵量増加やミサイル保管に対する懸念の声や、不安定な国際情勢の下での報復攻撃の危険性を心配する声上がり、1万2千筆を上回る住民説明会の開催要請署名が集められています。精華町・京田辺市周辺の本交野市も、全域が祝園分屯地から10キロ圏内に位置しており、無関係とは言えません。</p> <p>また、交野市では2001年に「平和と人権を守る都市宣言」が作られ、国民平和大行進への便宜、戦争の悲惨さを後世に引き継ぐ平和の取り組みがなされています。</p> <p>2023年6月の精華町議会では、国に対して住民説明会を開催し、火薬庫等の整備に係る工事内容に加え、土質等の調査結果と今後の計画の説明を行うことを強く求める意見書を可決しています。</p> <p>今後の火薬庫等の整備の目的と内容、火薬等の保管内容と保管形態、工事車両の輸送ルートと時間帯、万が一事故が発生した場合の住民の避難場所、火薬庫完成後のミサイル等の輸送ルートなど、総合的な説明が求められています。</p> <p>請願事項 政府・防衛省に、陸上自衛隊祝園分屯地における今後の火薬庫等の整備などに係る住民説明会を速やかに開催するよう求めます。</p>
紹 介 議 員	松村 紘子